



茅野市美術館アート×コミュニケーション+信州大学

文谷有佳里 往来する線 *Between Line and Drawing*

2013年11月22日|金|— 24日|日| 10:00—18:00 茅野市美術館

ワークショップ 11月23日[土]15:30—17:00、24日[日]13:30—15:00 トークセッション「線を遊ぶ、語る ～縄文から現代まで～」 11月23日[土]13:00—15:00

文谷有佳里 往来する線 *Between Line and Drawing*



文谷有佳里 Yukari Bunya

1985年 岡山県生まれ
2008年 愛知県立芸術大学 音楽学部 作曲専攻 卒業
2010年 東京藝術大学大学院 美術研究科 先端芸術表現専攻 修了

主な個展

2010年 「なにもない風景を眺める」Space Bantee、釜山、韓国
2011年 「なにもない風景を眺める」Gallery Jin Projects、東京
2012年 「なにもない風景を眺める無常の情景」
Gallery Jin Projects、東京

主なグループ展

2008年 「ATLAS展」
東京藝術大学取手校地大学美術館、茨城
2009年 「あいちアートの森 東栄町プロジェクト」
旧新城東高校本郷校舎、愛知
2010年 「群馬青年ビエンナーレ2010」群馬県立近代美術館、群馬

「あいちリエンナーレ2010 企画コンペ」
「長者町デキタテ工房 Upcoming!!!」
伏見地下街店舗、愛知
2011年 「アーツ・チャレンジ2011」愛知芸術文化センター、愛知
「高校生ワーク2011 ドローイング—私の居場所、描く場所—」
水戸芸術館現代美術センター、茨城
2012年 「ポジション2012名古屋現代美術」
～この場所から見る世界」名古屋美術館、愛知
「群馬青年ビエンナーレ2012」群馬県立近代美術館、群馬
2013年 「VOCA展2013 現代美術の展望」
—新しい平面の作家たち」上野の森美術館、東京

文谷有佳里は、即興的かつリズムミカル、のびやかでありながら構築性にも富むドローイング作品で知られる気鋭の美術作家です。信州大学人文学部芸術コミュニケーション分野と茅野市美術館の連携で実現する今回の「アート×コミュニケーション」では、文谷による公開制作（館のロビーガラスに直接描きます）に加え、ドローイング・ワークショップ、多彩なゲストを迎えるトークセッションを開催し、アートの魅力を感じ、分かちあう、爽り豊かな機会をお届けいたします。

公開制作

ロビーガラスに刻一刻と溢れ、変化する、線の世界をお楽しみください。

日時 | 11月22日(金)～24日(日) 10:00-18:00

会場 | 茅野市民館ロビー

※ 休憩や他イベント等のため、作家不在のことがあります。
あらかじめご了承ください。

ワークショップ

アーティストの指導で、楽しい、不思議なドローイングを自由に体験。

日時 | 11月23日(土)15:30-17:00

24日(日)13:30-15:00

会場 | 茅野市民館ロビー

対象 | こどもからおとなまで

※ 必要なものは特にありません。

トークセッション

「線を遊ぶ、語る ～縄文から現代まで～」

日時 | 11月23日(土)13:00-15:00

場所 | 茅野市民館マルチホール

出演 | 松本透(近現代美術史、東京国立近代美術館副館長)
伊藤理佐(漫画家)
鈴木希帆(日本美術史、東京国立博物館アンソニエッフェロー)
金井直(西洋美術史、信州大学准教授)

ゲスト・アーティスト | 文谷有佳里

司会 | 前田忠史(茅野市美術館主任芸芸員)

定員 | 200名

料金 | すべて無料

主催 | 信州大学人文学部芸術コミュニケーション分野
茅野市美術館

お問い合わせ |

信州大学人文学部芸術コミュニケーション分野

tel/fax 0263-37-3247

e-mail kanait@shinshu-u.ac.jp

同時開催

平成25年度茅野市美術館常設展第3期収蔵作品展

「美の往来」

2013年11月1日(金)～12月23日(月) 9:00-19:00

会場 | 茅野市美術館 常設展示室 火曜休館

茅野市美術館

長野県茅野市塚原一丁目1番1号(茅野市民館内)
tel 0266-82-8222 fax 0266-82-8223

■JR中央本線・茅野駅下車、東口隣接
■中央自動車道・諏訪ICより車で約12分

